

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年12月5日(2013.12.5)

【公開番号】特開2012-124753(P2012-124753A)

【公開日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2012-025

【出願番号】特願2010-274580(P2010-274580)

【国際特許分類】

H 04 M 3/56 (2006.01)

G 06 Q 50/10 (2012.01)

G 06 Q 10/10 (2012.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

H 04 M 11/00 (2006.01)

【F I】

H 04 M 3/56 Z

G 06 F 17/60 1 3 2

G 06 F 17/60 5 1 4

G 06 F 13/00 3 5 3 C

H 04 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月18日(2013.10.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

情報処理装置であって、

ネットワーク上のサーバ装置及び他の情報処理装置と通信する通信部と、

所定の無線通信範囲内で、当該情報処理装置を識別する第1の識別情報を含む第1のメッセージをブロードキャストするとともに、前記他の情報処理装置からブロードキャストされた、当該他の情報処理装置を識別する第2の識別情報を含む第2のメッセージを受信し、

前記受信された第2のメッセージを基に、前記第1の識別情報及び前記第2の識別情報を含み、前記他の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第3のメッセージを前記サーバ装置へ送信し、

前記グループへの参加を要求する第4のメッセージを前記他の情報処理装置へ送信し、

前記送信された第4のメッセージに応答して前記他の情報処理装置から前記サーバ装置へ送信された、前記グループへの参加を要求する第5のメッセージに応答して前記サーバ装置から送信された、前記グループの生成完了を通知する通知情報を受信する

ように前記通信部を制御する制御部と

を具備する情報処理装置。

【請求項2】

請求項1に記載の情報処理装置であって、

前記制御部は、当該情報処理装置の識別情報と、前記第1のメッセージがブロードキャストされる日時のタイムスタンプ情報を組み合わせて前記第1の識別情報を生成する

情報処理装置。

【請求項3】

請求項1または2に記載の情報処理装置であって、

前記制御部は、前記第3のメッセージが前記サーバ装置に受信されてから、前記他の情報処理装置からの前記第5のメッセージに前記サーバ装置が応答するまでの制限時間を設定可能である

情報処理装置。

【請求項4】

請求項3に記載の情報処理装置であって、

前記制御部は、前記設定された制限時間を延長し、または、前記設定時間の経過後に新たな制限時間を設定するための第6のメッセージを前記サーバ装置へ送信するように前記通信部を制御する

情報処理装置。

【請求項5】

第1の情報処理装置及び第2の情報処理装置と通信する通信部と、

前記第1の情報処理装置から、当該第1の情報処理装置を識別する第1の識別情報と、前記第2の情報処理装置を識別する第2の識別情報とを含み、当該第1の情報処理装置と当該第2の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第1のメッセージを受信し、

前記第2の情報処理装置から、前記グループへの参加を要求する第2のメッセージを受信し、

前記第1の情報処理装置及び前記第2の情報処理装置へ、前記グループの生成完了を通知する通知情報を送信する

ように前記通信部を制御する制御部と

を具備するサーバ装置。

【請求項6】

第1の情報処理装置と、第2の情報処理装置と、サーバ装置とを具備するグループ生成システムであって、

前記第1の情報処理装置は、

前記サーバ装置及び前記第2の情報処理装置と通信する第1の通信部と、

所定の無線通信範囲内で、当該第1の情報処理装置を識別する第1の識別情報を含む第1のメッセージをブロードキャストするとともに、前記第2の情報処理装置からブロードキャストされた、当該第2の情報処理装置を識別する第2の識別情報を含む第2のメッセージを受信し、

前記受信された第2のメッセージを基に、前記第1の識別情報及び前記第2の識別情報を含み、前記他の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第3のメッセージを前記サーバ装置へ送信し、

前記グループへの参加を要求する第4のメッセージを前記第2の情報処理装置へ送信し、

前記送信された第4のメッセージに応答して前記第2の情報処理装置から前記サーバ装置へ送信された、前記グループへの参加を要求する第5のメッセージに応答して前記サーバ装置から送信された、前記グループの生成完了を通知する通知情報を受信する

ように前記第1の通信部を制御する第1の制御部とを有し、

前記第2の情報処理装置は、

前記サーバ装置及び前記第1の情報処理装置と通信する第2の通信部と、

前記無線通信範囲内で、前記第1のメッセージを受信するとともに、前記第2のメッセージをブロードキャストし、

前記第1の情報処理装置から前記第4のメッセージを受信し、

前記第4のメッセージに応答して前記サーバ装置へ前記第5のメッセージを送信し

、

前記サーバ装置から前記通知情報を受信する
ように前記第2の通信部を制御する第2の制御部とを有し、
前記サーバ装置は、
前記第1の情報処理装置及び前記第2の情報処理装置と通信する第3の通信部と、
前記第1の情報処理装置から前記第3のメッセージを受信し、
前記第2の情報処理装置から前記第5のメッセージを受信し、
前記第1の情報処理装置及び前記第2の情報処理装置へ前記通知情報を送信する
ように前記第3の通信部を制御する第3の制御部とを有する
グループ生成システム。

【請求項7】

情報処理装置におけるグループ生成方法であって、
所定の無線通信範囲内で、当該情報処理装置を識別する第1の識別情報を含む第1のメッセージをブロードキャストするとともに、前記他の情報処理装置からブロードキャストされた、当該他の情報処理装置を識別する第2の識別情報を含む第2のメッセージを受信し、
前記受信された第2のメッセージを基に、前記第1の識別情報及び前記第2の識別情報を含み、前記他の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第3のメッセージをサーバ装置へ送信し、
前記グループへの参加を要求する第4のメッセージを前記他の情報処理装置へ送信し、
前記送信された第4のメッセージに応答して前記他の情報処理装置から前記サーバ装置へ送信された、前記グループへの参加を要求する第5のメッセージに応答して前記サーバ装置から送信された、前記グループの生成完了を通知する通知情報を受信する
グループ生成方法。

【請求項8】

情報処理装置に、
所定の無線通信範囲内で、当該情報処理装置を識別する第1の識別情報を含む第1のメッセージをブロードキャストするとともに、前記他の情報処理装置からブロードキャストされた、当該他の情報処理装置を識別する第2の識別情報を含む第2のメッセージを受信するステップと、
前記受信された第2のメッセージを基に、前記第1の識別情報及び前記第2の識別情報を含み、前記他の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第3のメッセージをサーバ装置へ送信するステップと、
前記グループへの参加を要求する第4のメッセージを前記他の情報処理装置へ送信するステップと、
前記送信された第4のメッセージに応答して前記他の情報処理装置から前記サーバ装置へ送信された、前記グループへの参加を要求する第5のメッセージに応答して前記サーバ装置から送信された、前記グループの生成完了を通知する通知情報を受信するステップとを実行させるプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0023
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0023】

本発明のまた別の形態に係るグループ生成方法は、情報処理装置におけるグループ生成方法である。当該グループ生成方法は、所定の無線通信範囲内で、当該情報処理装置を識別する第1の識別情報を含む第1のメッセージをブロードキャストするとともに、上記他の情報処理装置からブロードキャストされた、当該他の情報処理装置を識別する第2の識別情報を含む第2のメッセージを受信することを含む。上記受信された第2のメッセージを基に、上記第1の識別情報及び上記第2の識別情報を含み、上記他の情報処理装置との

間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第3のメッセージがサーバ装置へ送信される。さらに、上記グループへの参加を要求する第4のメッセージが上記他の情報処理装置へ送信され、上記送信された第4のメッセージに応答して上記他の情報処理装置から上記サーバ装置へ送信された、上記グループへの参加を要求する第5のメッセージに応答して上記サーバ装置から送信された、上記グループの生成完了を通知する通知情報が受信される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

本発明のさらに別の形態に係るプログラムは、情報処理装置に、送受信ステップと、第1の送信ステップと、第2の送信ステップと、受信ステップとを実行させる。上記送受信ステップでは、所定の無線通信範囲内で、当該情報処理装置を識別する第1の識別情報を含む第1のメッセージがブロードキャストされるとともに、上記他の情報処理装置からブロードキャストされた、当該他の情報処理装置を識別する第2の識別情報を含む第2のメッセージが受信される。上記第1の送信ステップでは、上記受信された第2のメッセージを基に、上記第1の識別情報及び上記第2の識別情報を含み、上記他の情報処理装置との間で任意のデータ授受を可能とするためのグループの生成を要求する第3のメッセージがサーバ装置へ送信される。上記第2の送信ステップでは、上記グループへの参加を要求する第4のメッセージが上記他の情報処理装置へ送信される。上記受信ステップでは、上記送信された第4のメッセージに応答して上記他の情報処理装置から上記サーバ装置へ送信された、上記グループへの参加を要求する第5のメッセージに応答して上記サーバ装置から送信された、上記グループの生成完了を通知する通知情報が受信される。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

アプリケーション部42は、ID交換機能43及び招待状送受信機能44を有する。アプリケーション部42は、これら機能を用いて、携帯端末10を識別するIDや、他の携帯端末10(のユーザ)をグループに招待するための招待状等、様々なタイプのメッセージを、ユニキャストまたはブロードキャストにより送受信する。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0089

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0089】

同図に示すように、サーバ20のCPU21は、メッセージを受信すると(ステップ11)、それがグループリクエストであるか否かを判断する(ステップ112)。